

2026 年 7 月 29 日

内閣総理大臣  
高市 早苗 様

## 「令和 8 年熊本地震」に関する申し入れ

中道改革連合 令和 8 年熊本地震対策本部  
立憲民主党 令和 8 年熊本地震対策本部  
公明党 令和 8 年熊本地震災害対策本部

7 月 28 日午後 4 時 27 分ごろに発生した令和 8 年熊本地震では、熊本県宇城市と氷川町で最大震度 7 を観測するなど激しい揺れに襲われ、これにより建物倒壊、火災などに加え大規模ショッピングセンターの爆発などにより多くの被災者が発生している。被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げるとともに、全力を挙げて救助活動、被災者支援活動を支えていく。

中道改革連合、立憲民主党、公明党は三党合同で地震対策本部を設置し、現地の状況を把握している県連、総支部、党所属議員などから情報収集を行った上で、現時点で必要な支援について以下の通り集約したので、政府におかれてはこれを参考に被災地支援に全力を挙げていただきたい。

### 記

- 人命救助、行方不明者等の搜索、負傷者の介助を最優先とし、全力を挙げることに。
- 九州地方は猛暑に襲われていることから、被災者の支援、避難所における猛暑対策、夜間等の安全確保など防犯対策に万全を期すこと。食料や飲み水の確保とともに、移動式トイレなど生活に不可欠な物資のプッシュ型支援を迅速に進めること。かつ、避難所のみならず車中泊や在宅避難を余儀なくされている避難者の災害関連死を防ぐ取り組みを講ずること。
- 猛暑対策としてのクーラーの使用は不可欠であることを踏まえ、避難所はもとより医療機関、高齢者施設、福祉施設、子ども関連の施設、在宅で生命維持装置を使用する方々、畜産・養殖業者などが電源を確保できるよう、電源車等を確保すること。また移動式クーラー、大型扇風機、ミスト設備等も積極的に活用すること。
- 生命維持に不可欠な水道、電力等のライフライン、支援活動や支援物資の物流

に不可欠な道路、橋等のインフラの早期復旧を進めること。また九州の産業の動脈である高速道路の被災は、九州経済に大きな打撃を与える恐れがあるから、その復旧に速やかに着手すること。

- 猛暑の中で支援活動にあたる自衛隊、援助隊、行政職員、NPO などに対する猛暑対策、活動環境の整備などに十分に配慮すること。

以上